

(例4) 岡山市立市民病院内科専門医研修プログラム；地域枠コース  
 (具体例：地域枠医師で義務年限をクリアしつつ専攻する場合)

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修内容	血液内科	神経内科	消化器内科 (消化器、肝臓)		リウマチ膠原病内科(腎臓)		循環器内科	呼吸器内科	総合内科 (内分泌、感染症等)		糖尿病内科	
	JMECC 研修を受講、および病理解剖 1 例を経験											
	定期的な内科再診外来、新患外来、内科救急担当											
	救急当直、輪番で中小病院での日当直											
	主たる担当医として 40 分野・120 例を目標に経験(35 分野・90 例は必須)、研修手帳への症例登録											
	学会発表および論文作成 1 編、院内外の診療カンファレンスに参加											
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修内容	特別連携施設(地域枠病院)での研修											
	TNT 研修・緩和ケア研修を受講											
	定期的な内科再診外来、新患外来、内科救急担当											
	救急・日当直											
	主たる担当医として 56 分野・160 例の研修を達成(45 分野・120 例は必須)、研修手帳への症例登録											
	学会発表および論文作成 1 編、院内外の診療カンファレンスに参加										提出症例 29 例の作成	
3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域枠病院に勤務も、PG 研修は休止											
4年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修内容	希望の専門科				希望の専門科				希望の専門科			
	定期的な内科再診外来、新患外来、内科救急担当											
	救急当直、輪番で中小病院での日当直、週 1 回の連携診療所外来											
	2 年目までに不足した分野について、主たる担当医として 70 分野・200 例の達成、研修手帳への症例登録											
	学会発表および論文作成 1 編、院内外の診療カンファレンスに参加										筆記試験の準備	

※ 地域枠病院で義務年限勤務する場合、1年間プログラムを休止するため、内科専門医試験は卒後7年目、内科専門医取得後 Subspecialty の専門医試験となる。